課かい名 産業振興課
施策目標 多くの人々を誘う魅力あるまちづくりを支援する

	į	基礎情報											3	平成26年月	度評価				
	1	事務事業					指標•	目標				実終	責					事	後評価
				対 象	事業						活動			決算内訳	(千円)				
事 業 No	ーフ	事務事業名	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)	象(顧客)	業の性質区	名称	(1	目標値 第2次実施計画	<u>1</u>)	活動	活動量 活動指標の	・サービス		当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額	業務計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対す る評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
	グ				一 分		25年度	26年度	27年度		名称	目標値	実績値	1, 419, 855	1, 419, 855	刯		る計画	
1	総	企業の誘致・ 立地への支援	新たな企業の進 出や既存企業の 設備投資等を支 援し、産 りま 性化を図りま す。	市内に立地する企業	例	奨励措置適用申 請件数	30件	30件	30件					41		業務計画	8件	С	関係機関とも協力しなが ら周知を図ったが、奨励 措置適用申請件数は目標 を下回った。なお、平成 27年度の条例改正に向 けた準備を進めることが できた。
1		企業の誘致・ 立地への支援								市内企業の経営 状況の把握及び 茅ヶ崎市企業条 立地等促進条例 等の周知事務等	企業訪問の実 施回数	年120社	年125社			業務計画			
1		企業の誘致・ 立地への支援								茅ヶ崎市企業等 立地等促進条例 の適用・調整事 務等	適用件数	年30件	年8件			業務計画			
1		企業の誘致・ 立地への支援								県企業誘致促進 協議会負担金の 支出事務等	負担金の支出 期限	平成26年 5月	平成26年 7月		41	業務計画			
1		企業の誘致・ 立地への支援																	
1		企業の誘致・ 立地への支援																	
2	総	産業の活性化 方法について の調査研究事 務	市内産業全般の 変化を捉えた活 性化方法につい て調査研究す る。	担当課 の職 員、関 係機関	定例定型	検討会等の開催 回数	10回	10回	10回					1, 750			年15回	Α	道の駅の整備予定地や、 西浜駐車場跡地の取得に ついて検討し、年度の目 的を完了できた。

																					/王木]	水兴林
		基礎情報 事務事業		活動 活動量・サービス 活動量・サービス 活動量・サービス 活動 指標の 名称 目標!		F度計画					経営改善	善方針の重点事	4項に係る取	組		広域連	携に関する取組		今	後の	事業展開	
				活動 活動量・サービス 活動量・サービス 活動指標の 名称 目標 の名称 を は 変数 を			予算内訳	(千円)											必要	性		7
I A	総括フ	事務事業名		活動量・サ	ービス量	(((((((((((((((((((当該事務事 業全体の 予算額	活動ごとの予算額	業務	経営改善 方針での	経営改善によ る	目標	目標の定義	改善時期	具体的な	広域 連携	広域連携の 具体的な内	1	2	3 (事業(予 算 の の
N	ラ -	(第2次実施計画)	活動		目標値	化学 自 奴	(合計)		計画	位置付け 等	取り組みの 方向性	(数値目標等)	日保の定義	(年度)	改善内容	実施	容容	[的達成	② ニ ー ズ	成果,	事業() 事業() 方向() 法	方向性
	総	企業の誘致・ 立地への支援				0. 5	41		業務計画	あり						不可		未	高	中	中 現状維	持持
-		企業の誘致・ 立地への支援	市内企業の経営 状況の把握及び 茅ヶ崎市企業等 立地等促進条例 等の周知事務等		年120社				業務計画													予算なし
-		企業の誘致・ 立地への支援	茅ヶ崎市企業等 立地等促進条例 の適用・調整事 務等	適用件数	年30件				業務計画	あり	①事業実施主 体の最適化	30件	新たな既保とは、一般のでは、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな	28以 降	条例期限到来度企業 行に一ズを 行に一ズを し、新工 し、 、 、 、 、 、 、 、 、 の は 、 、 を 、 を 、 、 、 を 、 を 、 に 、 、 、 、 、 、 、							予算なし
-		企業の誘致・ 立地への支援	県企業誘致促進 協議会負担金の 支出事務等	負担金の支出 期限				41	業務計画													維持
-		企業の誘致・ 立地への支援	茅ヶ崎市企業等 立地等促進条例 の見直し						業務計画	あり	①事業実施主 体の最適化	30件	新たな存在となる。 新たな既保投でで、 のに対し、 にし、 大ので、 はで、 にの、 がで、 にし、 にの、 はのので、 にの、 はのので、 にの、 はのので、 にの、 はのので、 にの、 はのので、 にの、 はのので、 はのので、 はのので、 はのので、 はのので、 はのでで、 はのでで、 はのでで、 はのでで、 はのでで、 はのでで、 はのでで、 はでで、 はでで、 はでで、 は	28以降	条例期限到来の ため、28年度企 行に向け、把握 ニーズを把を支 し、新たな検討 する。							予算なし
		企業の誘致・ 立地への支援	茅ヶ崎市企業等 立地等促進条例 の見直しに伴う パブリックコメ ントの実施	パブリックコ メントの実施					業務計画	あり	①事業実施主 体の最適化	30件	新たな存在を企業企業企業企業企業企業企業企業企業企業企業企業企業企業企業のに対する。 に対するのでは、大学のでは、たがでは、大学のでは、大学のは、大学のでは、たびのでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、たがでは、大学のいいは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、まりは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学の	28以 降	条例期限到東の ため、28年度 行に向け、企 行に一 ズ 新た た を 表 表 た た に し 、 に 、 た 把 支 を を 表 を 、 た に し 、 だ た に れ た た れ た た に れ た た た た た た た た た た							予算なし
2	総	産業の活性化 方法について の調査研究事 務				0. 51	1, 572			なし						不可		未	高	中	中 現状維	持持

課かい名 産業振興課 施策目標 多くの人々を誘う魅力あるまちづくりを支援する

	į	基礎情報											Ē	平成26年月	变評価				
	Ę	事務事業					指標・	目標				実絲	書					事	
				対	事業						活動			決算内訳	(千円)				
事 業 No.	フ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)	象(顧客)	の性質区分	名称	(1	目標値 第2次実施計画	画)	活動	活動量 活動指標の	・サービス		当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額	業務計画	事業の指標の達成 状況	26年度の取組に対す	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
	グ				分		25年度	26年度	27年度		名称	目標値	実績値	1, 419, 855	1, 419, 855	画		る評価	
2		産業の活性化 方法について の調査研究事 務								市内産業全般の 変化を捉えた活 性化方法につい ての調査研究事 務	検討会開催回 数	年10回	年15回		1, 750				
2		産業の活性化 方法について の調査研究事 務								さがみ線開通等に の全線開通等で よるで はので もので もので もので もので もので もので もので は に は の を の を の を も の を り に に り に り に り に り に り に り に り に り に	検討会開催回 数	年6回	年15回						
3	総		中の振めています。 中の振めの大会には、 一の大会に、 一のい、 一のい、 一のい、 一のい、 一のい、 一のい、 一のい、 一のい	被表彰者	定例定型	表彰式の開催時 期	1 1月	1 1月	1 1月					103			11月	А	優良産業人35名及び優 良店舗6店の表彰を行う ことができた。
3		優良産業人等 表彰に係る事 務								優良産業人等表 彰式の共催事務 等	表彰式の開催 時期	平成26年11月	平成26年11月		103				
4	総	計量検査事業	適正な計量の実施を確保することによって、消費者保護と経済の適正な発展を図る。	特定計 量器所 有事業 者	定例定型	定期検査の実施 回数	1 🗆	1 回	1 🗆					1, 824			1 🛭	Α	消費者の保護を図るため 定期検査を実施し、適正 な計量を確保した。
4		計量検査事業								計量の立入検査 の実施及び勧告 等	立入検査の実 施回数	年15回	年12回		100				
4		計量検査事業								計量の定期検査 の実施 (委託)	定期検査の実 施回数	年1回	年1回		1, 695				
4		計量検査事業								適正計量に関す るポスター等作 成の調整	作成枚数	250枚	245枚		11				

)生:	. 果 恢 典	: 11/1
	基礎情				平成27年	F度計画					経営改善	善方針の重点事	事項に係る取	組		広域連	携に関する取組		4	含後σ	事業展	是開	
	争伤争	P **		 活動			予算内訳	(千円)											必要	神			
事	総 舌 ま	75 古 ** 5		活動量・サ	·一ビス量	-	当該事務事 業全体の	活動ごとの	業	経営改善	経営改善によ	D ##		改善	目体的か	広域	広域連携の	1				·* ~	予算の
No.	ラ (第2)	務事業名 次実施計画)	活動	活動指標の		従事者数	予算額 (合計)	予算額	務計画	方針での 位置付け 等	る 取り組みの 方向性	目標 (数値目標等)	目標の定義	時期(年度)	具体的な 改善内容	広域 連携 の 実施	具体的な内 容	①目的達成	2 -	③ 成果		業の で向性	の方向性
	ブ			名称	目標値		1, 634, 880	1, 634, 880	Ш	ग	N I FI II					大ル		達	ズ	果门	性		性
2	方法	について 計査研究事	市内産業全般の 変化を捉えた活 性化方法につい ての調査研究事 務	検討会開催回 数	年 1 0 回			1, 572															維持
2	方法	の活性化 について 査研究事																					
3		達業人等 に係る事				0. 04	120			なし						不可		未	间	高	高現物	犬維持	維持
3	優良 表彰 務	に係る事	優良産業人等表 彰式の共催事務 等	表彰式の開催 時期	平成27年 11月			120															維持
4	谷 計量	按查事業				0. 42	1, 914			なし						不可		未	高	高	高現物	犬維持	維持
4	計量		計量の立入検査 の実施及び勧告 等	立入検査の実 施回数	年 1 2 回			55															維持
4	計量		計量の定期検査 の実施 (委託)	定期検査の実 施回数	年 1 回			1, 829															維持
4	計量	検査事業	適正計量に関す るポスター等作 成の調整	作成枚数	250枚			12															維持

課かい名 産業振興課 施策目標 多くの人々を誘う魅力あるまちづくりを支援する

	基	基礎情報											3	平成26年月	支評価				
	事	務事業					指標・	目標				実統	 責					事行	後評価
				対	事業						活動			決算内訳	(千円)				
事 業 No.	総括フラ	事務事業名	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)	象(顧客)	の性質区分	名称	(目標値 第2次実施計画	画)	活動	活動指標の	・サービ ク		当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額	業務計画	事業の指標の達成 状況	26年度 の取組 に対す る評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
	グ				分		25年度	26年度	27年度		名称	目標値	実績値	1, 419, 855	1, 419, 855	_		る計画	
4		計量検査事業								全国特定計量行 政協議会への負 担金等の支出事 務	負担金の支出 時期	平成26年 5月	平成26年 7月		18				
5	総	中小企業経営	中小企業の経営 基盤の確立と経 営の近代化を促進し、中小企業 の健全な発展 図ります。	市内の 中小企 業及び 創業者	定例定型	法人の開設届と 廃止届の差	8 0 件	9 0 件	100件					1, 255, 308		業務計画	130件		目標を大幅に上回る件数 を達成することができ た。
5		中小企業経営 安定支援事業								茅ヶ崎商工会議 所への委託による中小企業と の中が企業とび 創業者の経営と 断、経営相談業 務の実施	経営診断、経 営相談件数	年43件	年19件		584	業務計画			
5		中小企業経営 安定支援事業								中小企業制度融 資の利子補給、 中小企業信用保 証料補助金の交 付事務等	交付件数	年400件	年517件		45, 236	業務計画			
5		中小企業経営 安定支援事業								中小企業振興資金・経営安定特別資金・小口資金の貸付に関する事務等	融資利用件数	年90件	年253件		1, 208, 947	業務計画			
5		中小企業経営 安定支援事業								工業振興に関す る講習会・研修 会の企画立案及 び開催事務等	講座等の開催 回数	年 1 回	年1回		140	業務計画			
5		中小企業経営 安定支援事業								産業フェア創業 者ブース負担金 の拠出	拠出件数	年 1 件	年 1 件		80	業務計画			
5		中小企業経営 安定支援事業								県の創業支援融 資利用者に対す る信用保証料補 助金の交付事務	交付件数	年10件	年3件		321	業務計画			
5		中小企業経営安定支援事業																	

	-	ナ7株4生土口																			<i>,_</i>	生未派男	~ H/1*
		基礎情報 ──── 事務事業			平成27年	F度計画					経営改善	き方針の重点事	耳頂に係る取	組		広域連	携に関する取組		4	含後σ.	事業	展開	
	1	学		 活動			予算内訳	(壬円)											必要	性	\top		
	総			活動量・サ	<u></u> -ービス景		当該事務事		業	経営改善	経営改善によ					広域							予算
甲對	話 を D. ラ	事務事業名		加勁至)	し八里	従事者数	業全体の 予算額	活動ごとの 予算額	務	方針での	る	目標(巻は日標等)	 目標の定義	改善 時期	具体的な	連携	広域連携の 具体的な内	1)	② = -	3	4 4¥	事業の	のナ
N	0. ラ	(第2次実施計画)	活動	活動指標の	目標値		(合計)		計画	位置付け 等	取り組みの 方向性	(数値目標等)		(年度)	改善内容	の 実施	容	自的達成	ーズ	③ 成 果	④ 継 続 性	方向性	の方向性
				名称			1, 634, 880	1, 634, 880										成			生		性
			全国特定計量行																				
4	ı	計量検査事業	政協議会への負 担金等の支出事	負担金の支出 時期	平成27年 5月			18															維持
			務																				
									業														
5	総	中小企業経営 安定支援事業				1.11	1, 264, 826		務計画	なし						不可		未	高	高	高弱	見状維持	維持
									画														
			茅ヶ崎商工会議 所への委託によ						業														
	5	中小企業経営 安定支援事業	る中小企業及び 創業者の経営診	経営診断、経 営相談件数	年36件			1, 007	務計														維持
			断、経営相談業 務の実施						画														
			中小企業制度融 資の利子補給、						業														
	5	中小企業経営 安定支援事業	中小企業信用保 証料補助金の交	交付件数	年400件			36, 602	務計														維持
			付事務等						画														
			中小企業振興資 金・経営安定特						業														
	5	中小企業経営 安定支援事業	別資金・小口資金の貸付に関す	融資利用件数	年90件			1, 208, 947	務計														維持
			る事務等						画														
Ę	5	中小企業経営 安定支援事業																					
																					4		
		中小企業経営	産業フェア創業						業														
	5	安定支援事業	者ブース負担金 の拠出	拠出件数	年1件			100	務計														維持
									画														
		由小企業级学	県の創業支援融						業務														&#</td></tr><tr><td></td><td>5</td><td></td><td>資利用者に対す る信用保証料補 助金の交付事務</td><td>交付件数</td><td>年10件</td><td></td><td></td><td>1, 200</td><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>維持</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>90.並の文刊 事務</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>画</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>中小企業経営</td><td>工業技術見本市 (湘南ひらつか</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>業</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>減</td></tr><tr><td></td><td>5</td><td>安定支援事業</td><td>「相関ひらうか テクノフェア) への出展</td><td>出展ブース数</td><td>5 ブース</td><td></td><td></td><td>370</td><td>務計画</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>減らす</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>・・の山展</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>画</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table>

	基	基礎情報											:	平成26年	支評価				
	事	務事業					指標•	目標				実終	書					事	後評価
				対象	事業						活動			決算内訳	(千円)				
事業	総括フ	事務事業名	事務事業の 目的・成果	顧	の	名称	(1	目標値 第2次実施計画	<u>1</u>)		活動量	量・サービス I	ス量	当該事務事 業全体の 決算額	活動ごとの決算額	業務計	事業の指 標の達成	26年度 の取組	事務事業の目的に対する取組の状況と
業 No	ラグ	(第2次実施計画)	(第2次実施計画)	客	性質区分	12 17	05 fr fr	00/7-#5	07.左 库	活動	活動指標の 名称	目標値	実績値	(合計)		画	状況	に対す る評価	は用の公託
							25年度	26年度	27年度					1, 419, 855	1, 419, 855				
5		中小企業経営 安定支援事業																	
5		中小企業経営 安定支援事業																	
6	総	特定退職金共 済掛金補助事 業	中小企動の ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	共済制 度に加 入して事 業者	定例定型	補助金の交付件 数	150件	150件	150件					1, 912			120件	А	目標の80%以上となる 件数の交付をすることが できた。
6		特定退職金共 済掛金補助事 業								特定退職金共済 掛金補助金の交 付事務等	補助金の交付 件数	年150件	年120件		1, 912				
7	総	商店街共同施 設設置補助事 業	商店街団体が設置する共同にある共同に対している。 の近代化と環境を促進する。	商店街団体	定例定型	補助対象の商店 会数	2商店会	2商店会	2商店会					232			1商店会	А	平成26年度の計画どお り、商店会街路灯のLED 化を実施できた。
7		商店街共同施 設設置補助事 業								共同施設設置補 助金の交付のた めの意向調査	調査回数	年 1 回	年 1 回						
7		商店街共同施 設設置補助事 業								共同施設設置補 助金の交付事務 等	補助対象の商 店会数	1商店会	1 商店会		232				
8	総	商店街の魅力 とにぎわい創 出事業	商店街の魅力 おいいを活にに商業のでは 性にでのでは 性にでのでは はいいでは はいいでは はいいでは はいいでは はいいでは はいいでは はいいでは はいいでは はいいでは はいいでは はいいでは はいいでは はいいでは はいいでは はいいでは はいいでは はいいでは はいいでは はいいでは はいで はいで	商店会会 連び 適 動 域 動 団 体	定例定型	補助金の交付件 数	3 2件	3 2件	3 2件					15, 054		業務計画	3 4 件	А	各商店街等が様々な工夫 を凝らし実施した販売促 進事業に対して支援する ことができた。

_):	医 耒振界	七四不
			基礎情報 基務事業			平成27年	F度計画					経営改善	善方針の重点事	耳に係る取	組		広域連	携に関する取組		4	泠後 0	の事業	€展開	
		7	*伤争未		 活動			予算内訳	(千円)											必要	件			
	事	総括	事務事業名		活動量・サ	ービス量	/ + + * * * * * * * * * * * * * * * * * *	当該事務事 業全体の 予算額	活動ごとの	業務	経営改善 方針での	経営改善による	目標	口煙の白羊	改善	具体的な	広域 連携	広域連携の	1			4	事業の	予算の
	No.	フラグ	(第2次実施計画)	活動	活動指標の 名称	目標値	従事者数	(合計)	予算額 1,634,880	計画	位置付け 等	取り組みの 方向性	(数値目標等)	目標の定義	(年度)	改善内容	連携の実施	具体的な内 容	①目的達成	②ニーズ	③ 成 果		方向性	の方向性
	5		中小企業経営 安定支援事業	産業競争力強化 法に基づく創業 支援事業計画の 推進	認定書の交付 件数	年1件				業務計画														予算なし
	5		中小企業経営 安定支援事業	販路拡大に向け た国内外見本市 等の出展支援 【繰越明許】	見本市出展支 援の回数	年26回			16, 600	業務計画														維持
	6	総	特定退職金共 済掛金補助事 業				0. 14	2, 250			位置付け ないが取 り組みを 進める						不可		未	硘	高	高期	現状維持	維持
	6		特定退職金共 済掛金補助事 業	特定退職金共済 掛金補助金の交 付事務等	補助金の交付 件数	年150件			2, 250		位置付け ないが取 り組みを 進める	その他	46447	市としての考 え方をまとめ る。	26	補助対象期間や 類似制度への対 応について検討 する。								維持
	7	総	商店街共同施 設設置補助事 業				0. 23	14, 274			なし						不可		未	中	高	高罗	現状維持	維持
	7		商店街共同施 設設置補助事 業	共同施設設置補 助金の交付のた めの意向調査	調査回数	年 1 回																		予算なし
	7			共同施設設置補 助金の交付事務 等	補助対象の商 店会数	5商店会			14, 274															維持
	8	総	商店街の魅力 とにぎわい創 出事業				0. 58	22, 400		業務計画	なし						不可		未	高	高	高罗	現状維持	増やす

 課かい名
 産業振興課

 施策目標
 多くの人々を誘う魅力あるまちづくりを支援する

	基	礎情報											3	平成26年月	隻評価				
	事	務事業					指標•	目標				実終	責					事	後評価
				対	事業						活動			決算内訳	(千円)				
事 業 No.	総括フラ	事務事業名	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)	象(顧客)	の性質	名称	(1	目標値 第2次実施計画	<u>=</u>)	活動		量・サービス 	ス量	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額	業務計	事業の指標の達成 状況	26年度 の取組 に対す	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
140.	グ		(第2次天池市画)		区分		25年度	26年度	27年度	, ,,,,,,	活動指標の 名称	目標値	実績値	1, 419, 855	1, 419, 855	画	VVDC	る評価	180 × 07 71 111
8		商店街の魅力 とにぎわい創 出事業								販売促進補助金 の交付事務等	補助団体数	26商店会	2 1 商店会		7, 888	業務計画			
8		商店街の魅力 とにぎわい創 出事業								商業の活性化を 図るためのにぎ わい創出事業補 助金の交付事務	補助事業数	10事業	13事業		7, 166	業務計画			
8		商店街の魅力 とにぎわい創 出事業								個店支援の実施	支援店舗数	1 店舗	なし		0	業務計画			
9	総	商店街終夜灯 電灯料補助事 業	商店街活動の活性化を図るとともに消費者の安全と防犯に寄与する。	商店街団体	定例定型	補助対象の商店 会数	24商店会	24商店会	24商店会					5, 320			23商店	А	商店街の解散もあった中で対象となる商店街全てに対して支援することができた。
9		商店街終夜灯 電灯料補助事 業								終夜灯電灯料補 助金の交付事務 等	補助対象の商 店会数	24商店会	23商店会		5, 320				
10	総	商店街駐車場 等設置補助事 業	商店街共同駐車 場駐輪場の整備 を促進し、消費 者の利便及び地 域商業の振興を 図る。	商店街団体	定例定型	補助対象の商店 会数	6商店会	6商店会	6商店会					3, 503			6商店会	А	当初の計画どおり6商店 会に対して支援すること ができた。
10		商店街駐車場 等設置補助事 業								駐車場等設置補 助金の交付事務 等	補助対象の商 店会数	6商店会	6商店会		3, 503				
11	総	中小企業特許 取得支援事業	中小企業の技術促進し、企業の技術促進し、企業の優位性や優性を発揮させ、中小企業の振興を図る。	中小企 業者、 創業予 定者等	定例定型	補助金の交付件 数	3件	3件	3件					466			2件	Α	市内企業の知的財産の取得について申請の全てに対して支援することができた。
11		中小企業特許 取得支援事業								特許取得者への 補助金の交付事 務等	補助金の交付 件数	年3件	年2件		466				

		 基礎情報																				庄未 派罗	CHAIN
					平成27年	F度計画					経営改善	善方針の重点事	耳項に係る取	組		広域連	携に関する取組		4	今後 0	り事業	展開	
				活動			予算内訳	(千円)											必要	性			_
事 業 No	総括フ	事務事業名		活動 活動量・サービス 活動量・サービス 活動量・サービス 活動指標の 名称 目標 では 1 0 事 を で 1 0 事 を で 1 0 事 を で 1 0 事 を で 1 に 1 に 1 に 1 に 1 に 1 に 1 に 1 に 1 に 1		· 従事者数	当該事務事 業全体の 予算額	活動ごとの 予算額	業務計	経営改善 方針での 位置付け	経営改善による	目標	目標の定義	改善時期	具体的な	広域 連携 の	広域連携の 具体的な内	1	② <u>=</u>	3	4 4	事業の 方向性	予算の士
No	. ラ グ	(第2次実施計画)	活動	活動指標の 名称	目標値		(合計)	1, 634, 880	画	等	取り組みの 方向性	(数値目標等)		(年度)	改善内容	実施	容	自的達成	ーズ	③ 成果	継続性	刀叫注	の方向性
8		商店街の魅力 とにぎわい創 出事業	販売促進補助金 の交付事務等	補助団体数	26商店会			10, 500	業務計画														維持
8		商店街の魅力 とにぎわい創 出事業	商業の活性化を 図るためのにぎ わい創出事業補 助金の交付事務	補助事業数	10事業			11, 700	業務計画														維持
8		商店街の魅力 とにぎわい創 出事業	個店支援の実施	支援店舗数	1店舗			200	業務計画														増やす
9	総	商店街終夜灯 電灯料補助事 業				0. 28	5, 487			なし						不可		未	心	高	高明	現状維持	維持
9		商店街終夜灯 電灯料補助事 業	終夜灯電灯料補 助金の交付事務 等	補助対象の商 店会数	23商店会			5, 487															維持
10	総	商店街駐車場 等設置補助事 業				0. 12	3, 900			なし						不可		未	吧	高	高明	涀状維持	維持
10)	商店街駐車場 等設置補助事 業	駐車場等設置補 助金の交付事務 等	補助対象の商 店会数	6商店会			3, 900															維持
11	総	中小企業特許 取得支援事業				0. 14	600			なし						不可		未	高	高	高明	見状維持	維持
11		中小企業特許 取得支援事業	特許取得者への 補助金の交付事 務等	補助金の交付 件数	年3件			600															維持

課かい名 産業振興課
施策目標 多くの人々を誘う魅力あるまちづくりを支援する

	基	基礎情報											:	平成26年月	要評価				
	事	事務事業					指標•	目標				実終	書					事	後評価
				対象	事業						活動			決算内訳	(千円)				
事業	総括フ	事務事業名	事務事業の 目的・成果	顧	の性質区	名称	(1	目標値 第2次実施計画	画)		活動量	量・サービス 	ス量	当該事務事 業全体の 決算額	活動ごとの 決算額	業務計	事業の指 標の達成	26年度の取組	事務事業の目的に対する取組の状況と
業 No	ラグ	(第2次実施計画)	(第2次実施計画)	客)	区分		25年度	26年度	27年度	活動 	活動指標の 名称	目標値	実績値	(合計) 1, 419, 855	1, 419, 855	画	状況	に対す る評価	成果の分析
12	総		中小企業の経営の を表する。 中小企業のでは を表するでは を表するでする。 中小企業のでは では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	中小企業の経営者員での他	定例定型	講習会等の開催 回数	100	100	100					740			10回	А	内容を状況に応じて見直 し、目標どおり講習会等 を開催することができ た。
12		商工業講習会 研修会事業								講習会・研修会 の企画立案及び 開催事務等	講習会等の開 催回数	年7件	年10件		740				
12		商工業講習会研修会事業								中小企業等への アドバイザー派 遣の事務等	派遣回数	年3回	年5回						
13	総	産業フェア開 催補助事業	産業製品、特産 品、管体 に、 は、 で によりすると により によと が に と と の と の と で 業 の と 、 等 に く 業 の と 、 り に り に り に り に り に り に り に り に り に り	ちが き フェ 実 行 会 員 会	定例定型	補助金の交付時 期 (産業フェア出 展者数)	6月 (5件)	6月 (5件)	6月 (5件)					1, 620			6月 (4件)	А	創業出店者数は下回った が、代わりにロボット特 区に関する内容を充実さ せて実施することができ た。
13		産業フェア開催補助事業								ちがさき産業 フェア実行委員 会への補助金の 交付事務等	補助の交付期 限	平成26年 6月	平成26年 4月		1, 620				
13		産業フェア開催補助事業								産業フェアへの 参加及び実行委 員会等への参 加、協力等	実行委員会等への参加回数	年 1 回	年2回						
14	総	商工関係団体 補助事業	商工業の健全な 発展を図るた め、対象の事業 局費の一部商工業成 し、、 を推進する。	市内商工関係団体	定例定型	交付団体数	5 団体	5 団体	5 団体					9, 620			5 団体	А	目標どおり5団体に対し て実施することができ た。
14		商工関係団体 補助事業								団体補助金の交 付事務等	交付団体数	5団体	5団体		9, 620				

																							庄未派 罗	C HAIN
			·礎情報 務事業			平成27年	F度計画					経営改善	きち針の重点事	耳原に係る取	組		広域連	携に関する取組		4	今後(の事業	展開	
					活動			予算内訳	(千円)											必要	5性			7
	事業 10.	総括フ	事務事業名		活動 活動 サー比 活動		· 従事者数	当該事務事 業全体の 予算額	活動ごとの 予算額	業務	方針での	経営改善による	目標	目標の定義	改善時期	具体的な	広域 連携	広域連携の 具体的な内	1	2	(3)	4	事業の	予算の
i	Vo.	ラグ	(第2次実施計画)	活動		目標値	此 子 日 奴	(合計)	1, 634, 880	計画	位置付け 等	取り組みの 方向性	(数値目標等)	山际びた我	(年度)	改善内容	変施	容	目的達成	②ニーズ	③ 成果	継続性	方向性	の方向性
	12	総	商工業講習会 研修会事業				0.06				位置付け ないが取 り組みを 進める						不可		未	驷	剾	高罗	現状維持	予算なし
	12		商工業講習会 研修会事業	講習会・研修会 の企画立案及び 開催事務等	講習会等の後 援件数	年8件																		予算なし
	12		商工業講習会 研修会事業	中小企業等への アドバイザー派 遣の事務等	派遣回数	年3回					位置付け ないが取 り組みを 進める	その他	年3回	中小企業等へ アドバイザー 派遣し、支援 を行う回数	25	県や関係機関の 制度を利活用して で支援を行う ととした。								予算なし
	13	総	産業フェア開 催補助事業				0. 26	1, 620			なし						不可		未	中	中	中野	現状維持	維持
	13			ちがさき産業 フェア実行委員 会への補助金の 交付事務等	補助の交付期 限	平成27年6月			1, 620															維持
	13		催補助事業	産業フェアへの 参加及び実行委 員会等への参 加、協力等		年 1 回																		予算なし
	14	総	商工関係団体 補助事業				0. 14	10, 503			なし						不可		未	回	高	高罗	現状維持	維持
	14			団体補助金の交 付事務等	交付団体数	5 団体			10, 503															維持

課かい名 産業振興課
施策目標 多くの人々を誘う魅力あるまちづくりを支援する

	基	基礎情報												平成26年月	支評価				
	事	務事業					指標•	目標				実終	責					事	後評価
				対象	事業						活動			決算内訳	(千円)				
事 業 No.	総括フラ	事務事業名	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)	象 (顧客)	の性質区	名称	(:	目標値 第2次実施計画	画)	活動	活動量 活動指標の	・サービス		当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額	業務計画	事業の指標の達成 状況	26年度の取組に対す	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
	グ				分		25年度	26年度	27年度		名称	目標値	実績値	1, 419, 855	1, 419, 855	_		る評価	
715	総	中心市街地商 業活性化補助 事業	中心市街地の中 小小売商業の振 興を図る。	茅ヶ崎 TMO	定例定型	補助金の交付時期 (ワークショップ参加商店会数)	6月 (2商店会)	6月 (2商店会)	6月 (2商店会)					3, 800			6月 (2商店 会)	А	目標どおり実施すること ができた。
715		中心市街地商 業活性化補助 事業								商業活性化補助 金の交付事務等	補助の交付期 限	平成26年 6月	平成26年 6月		3, 800				
16	総	大型店出店の 調整及び対策	店舗の周辺地域 の生活環境の保 持のための県へ の意見を提出す る。	県	定例定型	意見要請への対 応割合 (件数)	100%	100%	100%								100% (11 件)	Α	意見要請全でに対して的 確に対応することができ た。
16		大型店出店の 調整及び対策								県からの意見要 請	意見要請への 対応割合	100%	100%						
17	総	事業協同組合 等の設立の認 可等	事業協同組合等 が、業務運営等 を適切に行える ようにするため	事業協同組合等	定例定型	申請に対し適正 に対応できた割 合 (件数)	1 0 0 %	1 0 0 %	1 0 0 %								該当なし	А	申請等に関する届け出は なかったが、事務対応を 適切に行った。
17		事業協同組合 等の設立の認 可等								認可に関する事 務等	申請に対し適 正に対応でき た割合	100%	該当なし						
18	総	協業組合の設 立の認可等	協業組合が、業 務運営等を適切 に行えるように するため	協業組合	定例定型	申請に対し適正 に対応できた割 合 (件数)	100%	100%	100%								該当なし	Α	申請等に関する届け出は なかったが、事務対応を 適切に行った。
18		協業組合の設 立の認可等								認可に関する事 務等	申請に対し適正に対応できた割合	100%	該当なし						
19	総	商店街振興組 合の設立の認 可等	商店街振興組合が、業務運営等を適切に行えるようにするため	商店街 振興組 合	定例定型	申請に対し適正 に対応できた割 合 (件数)	100%	100%	100%								該当なし	А	申請等に関する届け出は なかったが、事務対応を 適切に行った。

																						医 果恢迟	₹₽
		基礎情報 事務事業			平成274	丰度計画					経営改善	善方針の重点事	導項に係る取	組		広域連	携に関する取組		4	泠後 0	の事業	業展開	
		73377		 活動			予算内訳	(千円)											必要	性			
1	終記	事務事業名		活動量・サ	ービス量	- 従事者数	当該事務事 業全体の 予算額	活動ごとの予算額	業務	方針での	経営改善による	目標	目標の定義	改善	具体的な	広域 連携	広域連携の 具体的な内	1	2	3	4	事業の	予算の
i	0. ラグ	(第2次美施計画)	活動	活動指標の 名称	目標値	化争 有 奴	(合計)		計画	位置付け 等	取り組みの 方向性	(数値目標等)	日保切足我	時期 (年度)	改善内容	変施	英体的な内容	①目的達成	②ニーズ	③ 成 果	④ 継続 性	方向性	の方向性
7	15 #	中心市街地商 業活性化補助 事業				0				あり(25年 度に追加)						不可		未	高	高	高	休・廃止	減らす
7	15	中心市街地商 業活性化補助 事業								あり(25年 度に追加)	④選択と集中 の徹底・自主 財源の確保	3月	調査等を踏ま えた方向性を 示す時期。	27	制度の見直しを 図り、新たな商 業者支援策を検 討する。								減らす
-	6 #	大型店出店の 調整及び対策				0. 09				なし						不可		未	高	高	高月	現状維持	予算なし
-	6	大型店出店の 調整及び対策	県からの意見要 請	意見要請への 対応割合	100%																		予算なし
-	7 統	事業協同組合 等の設立の認 可等				0. 12				なし						不可		未	高	高	高哥	現状維持	予算なし
-	7	事業協同組合 等の設立の認 可等	認可に関する事 務等	申請に対し適正に対応できた割合	100%																		予算なし
-	8 #	協業組合の設 立の認可等				0. 06				なし						不可		未	高	高	高月	現状維持	予算なし
	8	協業組合の設 立の認可等	認可に関する事 務等	申請に対し適正に対応できた割合	100%																		予算なし
-	9 #	商店街振興組 合の設立の認 可等				0. 03				なし						不可		未	高	高	高明	現状維持	予算なし

	į	基礎情報												平成26年	变評価				
	Ę	事務事業					指標・	目標				実終	責					事	後評価
				対	事業						活動			決算内訳	(千円)				
事	総括	事務事業名	事務事業の	象(顧	の性	Ø ¥r	(1)	目標値 第2次実施計画	1)		活動量	・サービス	ス量	当該事務事 業全体の 決算額	活動ごとの決算額	業務計	事業の指標の法は	26年度 の取組	事務事業の目的に
業 No.	フラグ	(第2次実施計画)	目的·成果 (第2次実施計画)	顧客)	質区分	名称		T	T	活動	活動指標の	目標値	実績値	(合計)	次昇領	計画	標の達成 状況	に対す る評価	対する取組の状況と 成果の分析
					ח		25年度	26年度	27年度		名称			1, 419, 855	1, 419, 855				
19		商店街振興組 合の設立の認 可等								認可に関する事 務等	申請に対し適 正に対応でき た割合	100%	該当なし						
200	総	特定工場の新 増設の届出等 の受理等	工境保全を行った。 場立をで行われるため、する上のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、	特定工場	定例定型	申請に対し適正に対応できた割合	100%	100%	100%								該当なし	А	申請等に関する届け出は なかったが、事務対応を 適切に行った。
20		特定工場の新 増設の届出等 の受理等								届出の受理・勧 告に関する事務 等	申請に対し適正に対応できた割合	100%	該当なし						
21	総		産学公の連携推 進、共し、の連携を 支援しい新製品 の開発などによ る産業の活性化 を図る。	市内事業者	定例定型	拠出件数	2件	2件	2件					0			0 🛭	С	農業水産課と連携し規格 外米の活用の実現化に向 けて10回以上にわたる 調整を行ったが、費用面 や担い手等の関係から事 業化には至らなかった。
21		産学公・異業 種間交流支援 事業								産業連携事業の 実施	実施回数	年1回	年0回		0				
22	総	湘南広域都市 行政協議会産 業振興部会事 務	住向性化するになっているの活合には、、、、、の活合に関しているが、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは	藤沢 市、寒 川町及 び茅ヶ 崎市	定例定型	開催回数	7回	7回	7回								5回	Α	会議以外でも数多くの担 当者間の打合せを行い、 滞りなく湘南広域産業振 興戦略の推進を図ること ができた。
22		湘南広域都市 行政協議会産 業振興部会事 務								産業振興部会開 催の調整及び実 績の取りまとめ	開催回数	年7回	年5回						

		基礎情報																_			产 不派	
		事務事業			平成27年	F度計画					経営改善	善方針の重点事	耳項に係る取	組		広域連	携に関する取組		今	後の	事業展開	
				活動			予算内訳	(千円)											必要	性		
事	総括			活動量・サ	ービス量		当該事務事 業全体の	活動ごとの	業	経営改善 方針での	経営改善によ			改善	5 // 46 fc	広域	広域連携の	1	<u></u>	a		予 算
当 N	() フ	事務事業名 (第2次実施計画)	活動	活動指標の	- 1-1-	従事者数	予算額 (合計)	予算額	務計画	万針での 位置付け 等	る 取り組みの 方向性	目標 (数値目標等)	目標の定義	時期(年度)	具体的な 改善内容	連携の実施	具体的な内容	①目的達成	2	③ 成果	事業の 方向性	算の方向性
	グ			名称	目標値		1, 634, 880	1, 634, 880	回	₹	刀叫住					天心		達成	ズ	果 10		性
1	9	商店街振興組 合の設立の認 可等	認可に関する事 務等	申請に対し適 正に対応でき た割合	100%																	予算なし
2	0 総	特定工場の新 増設の届出等 の受理等				0. 07				なし						不可		未	高	高信	ī 現状維持	予算なし
2	0	特定工場の新 増設の届出等 の受理等	届出の受理・勧 告に関する事務 等	申請に対し適 正に対応でき た割合	100%																	予算なし
2	1 総	産学公・異業 種間交流支援 事業				0. 14	50			なし						不可		未	高	高層	ī 現状維持	予算なし
2	1	産学公・異業 種間交流支援 事業	産業連携事業の 実施	実施回数	年1回			50														維持
2	2 総	湘南広域都市 行政協議会産 業振興部会事 務				0. 09				なし						可	産業振興施策の 共同実施等	未	中	中高	ī 現状維持	予算なし
2	2	11以 励 俄 云 庄	産業振興部会開 催の調整及び実 績の取りまとめ	開催回数	年7回																	予算なし

課かい名 産業振興課 施策目標 多くの人々を誘う魅力あるまちづくりを支援する

	į	基礎情報											3	平成26年原	隻評価				
	=	事務事業					指標•	目標				実終	基					事征	 後評価
				対	事業						活動			決算内訳	(千円)				
事業	. ラ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)	象(顧客)	事業の性質区分	名称	(1	目標値 第2次実施計画	画)	活動	活動量 活動指標の	量・サービス		当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額	業務計画	事業の指標の達成 状況	26年度 の取組 に対す る評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
	グ				分		25年度	26年度	27年度		名称	目標値	実績値	1, 419, 855	1, 419, 855	回		る計画	
2	総総	事業	2者カリ財 から できない できない できない できない できない できない から できない からない からない からない からない からない からない からない から	事業者	政策	取組事業数	16事業	16事業	16事業					1, 140		業務計画	15事業	Α	目標の90%以上の事業 を実施するとともに、さ らに平成27年度以降の 湘南広域産業振興戦略の あり方について合意でき た。
2	3	湘南広域産業 振興戦略推進 事業								工業技術見本市 出展	出展箇所数	5 ブース	8 ブース		370	業務計画			
2		湘南広域産業 振興戦略推進 事業								負担金の拠出	湘南ビジネス コンテスト拠 出件数	年1件	年1件		100	業務計画			
2	3	湘南広域産業 振興戦略推進 事業								児童・生徒起業 体験事業(ビジ ネス体験隊)の 実施	実施回数	年1回	年1回		420	業務計画			
2	3	湘南広域産業 振興戦略推進 事業								負担金の拠出	テクニカル フォーラム拠 出件数	年1件	年1件		250	業務計画			
2		湘南広域産業 振興戦略推進 事業								特許取得セミ ナー企画立案及 び開催事務等	セミナーの開催回数	年1回	該当なし			業務計画			

_																							医耒振!	TIM
_			礎情報 務事業			平成27年	丰度計画					経営改善	善方針の重点事	耳に係る取	組		広域連	携に関する取組		4	含後 6	の事ま	業展開	
_		Ť	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		 活動			予算内訳	(千円)											必要	性			
	事 :	総括フ	事務事業名		活動量・サ	ービス量		当該事務事 業全体の 予算額	活動ごとの予算額	業務		経営改善による	目標	日極の白美	改善	具体的な	広域 連携	広域連携の 具体的な内	1			4	事業の	予算の
	No.	ラーグ	(第2次実施計画)	活動	活動指標の 名称	目標値	従事者数	(合計)		計画	位置付け 等	取り組みの 方向性	(数値目標等)	目標の定義	時期 (年度)	改善内容	の 実施	容	的達成	②ニーズ	③ 成 果	④ 継続 性	方向性	方向性
					- 17			1, 634, 880	1, 634, 880										灰			-		11
	23	総	相南広域産業 振興戦略推進 事業				0. 16	1, 562			あり						可	産業振興施策の 共同実施等	未	中	中	吉	現状維持	維持
	23	1	事業	工業技術見本市 (テクニカル ショウヨコハ マ)への共同出 展	出展ブース数	5 ブース			562		あり	⑥市役所の変 革	1 6 事業	湘戦3年 東産業おの 第一年 第一年 第一年 第一年 第一年 第一年 第一年 第一年 第一年 第一年	25	広域連携により 事業を実施す る。								維持
	23	1	相南広域産業 振興戦略推進 事業	負担金の拠出	湘南 ビジネス コンテスト拠 出件数	年1件			100		あり	⑥市役所の変 革	16事業	湘戦3年 東産業は日の 第本 第一年 第一年 第一年 第一年 第一年 第一年 第一年 第一年 第一年 第一年	25	広域連携により 事業を実施す る。								維持
	23	1	相南広域産業 振興戦略推進 事業	児童・生徒起業 体験事業 (ビジ ネス体験隊) の 実施	実施回数	年1回			650		あり	⑥市役所の変 革	16事業	湘戦3年 東産業はの 23の 3の 3の 3の 3 4 6 5 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 9 8 8 8 8	25	広域連携により 事業を実施す る。								維持
	23	1	相南広域産業 振興戦略推進 事業	負担金の拠出	創業・新事業 進出フォーラ ム拠出件数	年1件			250		あり	⑥市役所の変 革	16事業	湘戦 戦 3 項 5 表 2 3 項 5 な 以 目 6 実践をす。	25	広域連携により 事業を実施す る。								維持
	23	1	相南広域産業 振興戦略推進 事業								あり	⑥市役所の変 革	16事業	湘戦 電子 電子 電子 電子 電子 電子 ままま できまま できまま できまま できまま ままま ままま ままま ままま	25	広域連携により 事業を実施す る。								予算なし

	基	礎情報											:	平成26年月	要評価				
	事	務事業					指標・	目標				実終	責					事	後評価
	総			対象	事業の			目標値			活動	量・サービス	ス量	決算内訳 当該事務事		業		26年度	
事 業 No.	括フラ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)	(顧客)	性質区	名称	(4)	第2次実施計画	<u>1</u>)	活動	活動指標の			業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額	業務計画	事業の指標の達成 状況	の取組に対する評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
	グ				分		25年度	26年度	27年度		名称	目標値	実績値	1, 419, 855	1, 419, 855	凹		る計画	
23		湘南広域産業 振興戦略推進 事業																	
24		ト産業特区推 進事業	県等の情報を収 提し、市内事業 者に情報発信 し、市内企業を 支援する。	市内事業者	政策	さがみロボット 産業特区推進事 業の情報発信										業務計画	事業認定 2件	Α	企業の掘り起しの結果、 市内企業の取り組みが重 点プロジェクト等に認定 された。
24										県や関係機関が 開催するさがみ ロボット産業特 区に関する会議 への参加	会議参加回数	6回	5 🛽			業務計画			
24										さがみロボット 産業特区を推進 するための新た な取組の検討	検討会開催回 数	年6回	年11回			業務計画			
24										さがみロボット 産業特区に関す る新たな情報の 収集及び市内事 業者への情報提 供	情報提供の対 応期間	3日以内	3日以内			業務計画			
24																			
25			プレミアム付き市内 おいま では できる	市民・ 市内事 業者	政策												事業の進 捗 100%	Α	限られた期間の中で、補 正予算を確保するととも に、関係機関と協議し実 施主体を決定することが できた。
25		プレミアム付 き商品券事業																	

			*** + +=																				生未 派罗	~ Hell
			一一 務事業			平成27年	F度計画					経営改善	善方針の重点事	耳項に係る取	組		広域連	携に関する取組		4	今後0	の事業	美展開	
					 活動			予算内訳	(千円)											必要	極			_
	事 :	総括フラ	事務事業名	活動	活動量・サ	ービス量	従事者数	当該事務事 業全体の 予算額 (合計)	活動ごとの 予算額	業務計	経営改善 方針での 位置付け	経営改善によ る 取り組みの	目標(数値目標等)	目標の定義		具体的な 改善内容	広域 連携 の	広域連携の 具体的な内	①目的達成	② = 	③ 成 果	④継続性	事業の 方向性	予算の方
	10.	ブグ		冶 刬	活動指標の 名称	目標値		1, 634, 880	1, 634, 880	画	等	方向性			(年度)		実施	容	改達成	ーズ	果	続 性		の方向性
:	3		振興戦略推進		セミナー・意 見交換会の開 催回数	年5回					あり	⑥市役所の変 革	1 6 事業	湘南産業振興 電業振りの事業には日本、1 日本のでは、1	25	広域連携により 事業を実施す る。								予算なし
	4	総	さがみロボッ ト産業特区推 進事業				0. 39			業務計画	なし						済	情報の共有	未	中	中	高	拡大	予算なし
	4			県や関係機関が 開催するさがみ ロボット産業特 区に関する会議 への参加	会議参加回数	6回				業務計画														予算なし
	4			さがみロボット 産業特区を推進 するための新た な取組の検討	検討会開催回 数	年6回				業務計画														予算なし
	4			さがみロボット産業特区に関います。 を業特区に関いませる新たな情報の収集及び市内事業者への情報提供	情報提供の対 応期間	3日以内				業務計画														予算なし
	24			さがみロボット 産業特区の事業 に位置付けられ た事業の支援	支援の件数	年2件				業務計画														
	.5	総	プレミアム付 き商品券事業				0. 56	171, 000		業務計画									完				終了	
	:5		プレミアム付 き商品券事業	プレミアム付き 商品券発行によ る市内消費の向 上【繰越明許】	プレミアム付 き商品券の発 行総額	7. 2億円			163, 000	業務計画														

課かい名		産業振興課
施策目標	多	くの人々を誘う魅力あるまちづくりを支援する

	基	基礎情報							_				3	平成26年	支評価				
	릨	事務事業					指標・	目標				実績	責					事	後評価
				対	事業						活動			決算内訳	(千円)				
事業№		事務事業名	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)	象(顧客)	の性質区分	名称	(1	目標値 第2次実施計画	国)	活動	活動量 活動指標の	量・サービス 		当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額	業務計画	事業の指標の達成 状況	26年度 の取組 に対す る評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
	グ				分		25年度	26年度	27年度		名称	目標値	実績値	1, 419, 855	1, 419, 855	画		る計画	
25		プレミアム付き商品券事業																	
26	総		本資し振い的づ果発ま実ま出るさ興経図本資し振い的づ果発ま実ま出るさ興経の活りない、転くにる進活すった。進の方の略さ組形和発くは観と性、は、大きなで、地の方の略さ組形和発く観と性になった。をまみたを信息である。	市民· 市内本 業 観光客	策									8, 300		業務計画	平成26年 12月	Α	観光振興の基本的な考え 方をまとめた「茅ヶ崎市 観光振興ビジョン」につ いて、目標できおり策定す ることができた。
26		茅ヶ崎市観光 振興ビジョン 推進事業								さ興経域を収録されば、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学		26年12月	2 6 年 1 2 月		8, 300	業務計画			
26		茅ヶ崎市観光 振興ビジョン 推進事業								光振興の推進と	ブランド力を 高めるための 協力市内事業 者数	5事業者	5事業者			業務計画			
26		茅ヶ崎市観光 振興ビジョン 推進事業																	
27	総	観光振興関係 団体等との連 携	県下の観光行政 機関等格をを密に し、の推進等 の、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	観光振 興団体 等	定例定型	負担金等の支 出・会議等の開 催	年8回	年8回	年8回					423			8回	_	実績が目標に達していないものの、湘南地区3市3町の連携による県外に対する誘客活動を実施できており、事業の目的は達成している。

		基礎情報																				K 100 50	
		事務事業			平成27年	丰度計画					経営改善	善方針の重点事	項に係る取	:組		広域連	携に関する取組		4	今後0	り事業展	開	
				活動			予算内訳	(千円)											必要	更性			予
4	事 計 1 1 1 1 1 1 1 1 1	事務事業名		活動量・サ	ービス量	従事者数	当該事務事 業全体の 予算額	活動ごとの 予算額	業務計	経営改善 方針での 位置付け	経営改善による	目標(数値目標等)	目標の定義	改善時期	具体的な 改善内容	広域 連携 の	広域連携の 具体的な内	1	② <u>-</u>	3	④ 事業継 方向	業の	算の
1	اد. ا	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	活動	活動指標の 名称	目標値		(合計) 1,634,880	1, 634, 880	画	等	取り組みの 方向性	(奴 胆日候寺 <i>)</i>		(年度)	以普內谷	実施	容	自的達成	ーズ	③ 成 果	事業株方向株性	印任	方向性
2	25	プレミアム付き商品券事業	商業者によるプレミアム付き商 ルミアム付き商 品券の利用促進 【繰越明許】	支援団体数	13団体			8, 000	業務計画														
2	26	茅ヶ崎市観光 振興ビジョン 推進事業				0. 45	12, 100		業務計画	なし							観光広域ネット ワークの形成に 向けた観光資源 の活用の検討の 可能性	未	一	佪	高拡	大	増やす
2	26	茅ヶ崎市観光 振興ビジョン 推進事業																					
2	26	茅ヶ崎市観光 振興ビジョン 推進事業	茅ヶ崎部 (報光 展 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表	・市ホーム ページの観光 カテゴリの閲覧 ・新たな誘客 ポスター作成	・200,000 件 ・2件			2, 000	業務計画														減らす
2	26	茅ヶ崎市観光 振興ビジョン 推進事業	ふるさ録された 特産品を活かした たマーケデータび試 がロモーケデーのプロモー 実施 【繰越明 許】	・ ひかり できます。・ しかり できまする。・ しかり できまする。<li< td=""><td>· 50件 · 100件</td><td></td><td></td><td>10, 100</td><td>業務計画</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>増やす</td></li<>	· 50件 · 100件			10, 100	業務計画														増やす
2	27 🛊	観光振興関係 団体等との連 携				0. 18	423			位置付け ないが取 り組みを 進める						済	誘客パンフレットやイベントを神奈川県の3市3 南地区の3市3 東に近眺して 施している。	未	高	一個	高現状	維持	維持

課かい名 産業振興課 施策目標 多くの人々を誘う魅力あるまちづくりを支援する

	基	基礎情報											2	平成26年月	隻評価				
	哥	事務事業					指標•	目標				実統	責					事	後評価
				対	事業						活動			決算内訳	(千円)				
事 業 No	一フ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)	象(顧客)	の性質区	名称	(1	目標値 第2次実施計画	<u>1</u>)	活動	活動量 活動指標の	・サービス		当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額	業務計画	事業の指標の達成 状況	26年度 の取組 に対す る評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
	グ				分		25年度	26年度	27年度		名称	目標値	実績値	1, 419, 855	1, 419, 855			る計画	
27		観光振興関係 団体等との連 携								神奈川県観光協 会への負担金の 支出及びホーム ページによる誘 客活動の実施		①随時 ② 1 回	①随時 ② 1 回		50				
27		観光振興関係 団体等との連 携								神奈対策ない。 神奈対策は一般を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	①会議への参加 ②旅行博覧会 への参加	①2回 ②9月	①2回 ②なし		130				
27		観光振興関係 団体等との連 携									レットの作製 ③スマート		①3回 ②15,000部 ③1,000ダウ ンロード		243				
27		観光振興関係 団体等との連 携								湘南地区観光振 興協議会の会員 として会議等へ 出席	参加回数	7 回	8回						
28	総	観光案内板等 の設備事業	観光散策ルート の案内板等の整 備を行い、観光 客の利便性を図 る。	観光客		案内板等の新規 設置及び修繕等	5 枚 (350枚)	5 枚 (350枚)	5 枚 (350枚)					99			0枚 (350 枚)	A	関係団体との連携により、茅ヶ崎海岸のイメージアップにつながる環境をすることができた。観光案内板の設置・修繕については、公夫サインガイドライン策を休止している。。
28		観光案内板等 の設備事業								観光案内板の新 規設置及び修繕	(仮称)茅ヶ崎市観光振興 ビジョンの策 定において検 討	平成26年 12月	平成26年 12月						
28		観光案内板等 の設備事業								こどもたちの手 形タイル整備		平成26年 8月	平成26年 8月		99				

			·																		<u></u>	, 77 IA
		基礎情報 事務事業			平成27年	F度計画					経営改善	き方針の重点事	項に係る取	組		広域連	携に関する取組		今	後の	事業展開	
		1377		 活動			予算内訳	(千円)											必要	.性		
	終			活動量・サ	ービス量		当該事務事 業全体の	活動ごとの	業務	経営改善 方針での	経営改善による	目標		改善	具体的な	広域 連携	広域連携の	1			→ 事業の	予 算 の
i	事 括 D. ラ グ	(第2次実施計画)	活動	活動指標の 名称	目標値	従事者数	予算額(合計)	予算額	計画	位置付け 等	取り組みの 方向性	(数値目標等)	目標の定義	時期 (年度)	改善内容	実施	具体的な内 容	目的達成	T	の成果	事業の 継 方向性 売 生	
	27	観光振興関係 団体等との連携	神奈川県観光協会への負担金の 支出及びホーム ページによる誘客活動の実施	①ホームペー ジの更新 ②誘客キャン ペーン	①随時 ② 1 回			50														維持
	27	観光振興関係 団体等との連 携	神奈対策の金、東京の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の	①会議への参加 ②旅行博覧会 への参加	①2回 ②9月			130														維持
	:7	観光振興関係 団体等との連 携	湘興協議会 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	①ポキャン ②誘ットのトップ ②リスマンオンブリの フォンアブリの 活用促進	②15,000部 ③2,000ダウ			243														維持
	27	観光振興関係 団体等との連 携	湘南地区観光振 興協議会の会員 として会議等へ 出席	参加回数	7 🛽						①事業実施主 体の最適化	3月	持続性・発展 性のある事務 局体制の構築	26	事務局体制のあ り方と民間活力 の導入を検討す る。						現状維持	予算なし
	8 2	観光案内板等 の設備事業				0.09	188			なし						不可		未	高	高高	高 現状維持	持持
	28		観光案内板の新 規設置及び修繕	茅ヶ崎公共サインガイドラインに基づき 整備を検討																		予算なし
	18	観光案内板等 の設備事業	こどもたちの手 形タイル整備	着手時期	平成27年 8月			188														維持

	基	基礎情報											3	平成26年月	隻評価				
	哥	事務事業					指標•	目標				実統	真					事行	後評価
				対	事業						活動			決算内訳	(千円)				
事業№	フラ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)	象(顧客)	業の性質区分	名称	(1	目標値 第2次実施計画	国)	活動	活動量 活動指標の	・サービ ク		当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額	業務計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対す る評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
	グ				分		25年度	26年度	27年度		名称	目標値	実績値	1, 419, 855	1, 419, 855	画		る計画	
29	総	大岡越前祭行 事補助事業	観光及び商業の 活性化本市の4るため、よりで祭りで祭りで祭りで祭りで祭りで祭りで祭りで祭りで終り、 は前祭実行動はので終り、 は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は	大岡越 前祭実 行委員 会	定例定型	補助金交付時期・実行委員会 への参加・広報 特集号の作製	• 4月 •年3回 •88,000部	・4月 ・年3回 ・88,500部	· 4月 ·年3回 ·89,000部					6, 601			4月・年 7回・ 90,000枚	А	適正な補助金等の支出を 行うことにより、催事の 開催を実現し、観光及び 商業の活性化及び北部地 区の活性化を図ることが できた。
29		大岡越前祭行 事補助事業								大岡越前祭実行 委員会への補助 金支出	補助金支出期 限	平成26年 4月	平成26年 4月		5, 215				
29		大岡越前祭行 事補助事業								関係機関との連携、実行委員会 等への協力等	実行委員会等 への参加回数	年7回	年7回						
29		大岡越前祭行 事補助事業								浄見寺地元まつ りの開催	実行委員会主 体によるイベ ント開催	年1回	年1回		900				
29		大岡越前祭行 事補助事業								広報特集号の作 製	作成部数	90,000部	90, 000部		486				
30	総	補助事業	本市の観光振興興を図れている。本を観光をの話をの、4を観光をから、4を大イベナスである。大イベナを実行をできた。大大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大	花火大会実行委員会	定例定型	補助金交付時期・実行委員会への参加	·6月 ·年6回	·6月 ·年6回	· 6月 · 年6回					10, 532			6月・年 5回	А	適切な事務手続きを行う とともに、実行委員会に より警備体制などの安全 対策が強化され、多くの 来場者で賑わい観光振興 が図られた。
30		花火大会行事 補助事業								花火実行委員会への補助金支出	補助金支出期 限	平成26年 6月	平成26年 6月		10, 532				
30		花火大会行事 補助事業								関係機関との連 携、実行委員会 等への協力等	実行委員会、 警備会議等へ の参加回数	年5回	年5回						

_																							座 耒 振 兜	では木
			礎情報 務事業			平成27年	F度計画					経営改善	善方針の重点事	耳項に係る取	組		広域連	携に関する取組		4	今後の	の事業	業展開	
		Ť			 活動			予算内訳	(壬円)											必要	巨性			
:	事	総舌フ	事務事業名		活動量・サ	ービス量		当該事務事 業全体の	活動ごとの	業務	経営改善 方針での	経営改善による	目標		改善	具体的な	広域 連携	広域連携の	1			4	事業の	予算の
i	lo. =	フ ラ ゲ	(第2次実施計画)	活動	活動指標の 名称	目標値	従事者数	予算額 (合計)	予算額	計画	位置付け等	取り組みの 方向性	(数値目標等)	目標の定義	時期 (年度)	改善内容	実施	具体的な内容	目的達成	②ニーズ	③ 成果	継続性	方向性	方向性
					-17			1, 634, 880	1, 634, 880										灰					11
:	29 #	*	大岡越前祭行 事補助事業				0. 33	7, 955			あり						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
:	29		大叫吃削不门	大岡越前祭実行 委員会への補助 金支出	補助金支出期限	平成27年 4月			6, 215															維持
:	29		大岡越前祭行 事補助事業	関係機関との連 携、実行委員会 等への協力等	実行委員会等 への参加回数	年7回																		予算なし
	29		大岡越前祭行 事補助事業	浄見寺地元まつ りの開催	実行委員会主 体によるイベ ント開催	年 1 回			900															維持
	29		大岡越前祭行 事補助事業	広報特集号の作 製	作成部数	90, 000部			840		あり	④選択と集中 の徹底・自主 財源の確保	100,000円	広報ちがさき 特集号広告 (年1回)	25	広報ちがさき特 集号を利用し、 公募により孫に告 (1枠:50,000 円×2枠)								維持
;	80	2000年	花火大会行事 哺助事業				0. 45	9, 132			なし						不可		未	一	高	高	現状維持	減らす
;	30		花火大会行事 補助事業		補助金支出期限	平成27年 6月			9, 132															維持
;	30			関係機関との連 携、実行委員会 等への協力等	実行委員会、 警備会議等へ の参加回数	年6回																		予算なし

業務棚卸評価シート (**左側**)

 課かい名
 産業振興課

 施策目標
 多くの人々を誘う魅力あるまちづくりを支援する

	ž	基礎情報											3	平成26年	支評価				
	1	事務事業					指標・	目標				実終						事	後評価
				対 象	事業の						活動			決算内訳	(千円)				
事 業 No	7	事務事業名	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)	象(顧客)	の性質区分	名称	(1	目標値 第2次実施計画	1	活動	活動量	量・サービス		当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの決算額	業務計画	事業の指標の達成 状況	26年度の取組に対す	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
	グ				分		25年度	26年度	27年度		名称	目標値	実績値	1, 419, 855	1, 419, 855	画		る評価	
31	総	浜降祭行事補 助事業	本市の観光振興 と観光振興 を観光をのめ、4 を図るたとトで展 を図るため、で 経済 を を を を を を を を を の を の を の を の を の を	浜降祭 実行委 員会	定例定型	補助金交付時 期・実行委員会 への参加	· 6月 · 年3回	· 6月 · 年3回	· 6月 · 年3回					2, 337			6月・年 3回	А	適切な事務手続きを行う とともに、実行委員会と の連携を図ることによ り、多くの参加者と来場 者で賑わい観光振興が図 られた。
31		浜降祭行事補 助事業								浜降祭実行委員 会への補助金支 出等	補助金支出期 限	平成26年 6月	平成26年 6月		1, 437				
31		浜降祭行事補 助事業								関係機関との連 携、実行委員会 等への協力等	実行委員会、 警備会議等へ の参加回数	年3回	年3回						
31		浜降祭行事補 助事業								浜降祭茅ヶ崎地 区祭典委員会へ の補助金支出等	補助金支出期限	平成26年 6月	平成26年 6月		900				
32	総	茅ヶ崎市観光 協会運営費補 助事業	茅った。 東京の 東京の 東京の 東京の 東京の 東京の 東京の 東京の	茅ヶ崎 市観光 協会	定例定型	補助金交付時 期・会議等への 参加	・6月 ・年12回	· 6月 · 年 1 2回	・6月 ・年12回					30, 511			6月・年 12回	А	適切な事務手続きによ り、観光協会の運営基盤 の安定化を図ることがで きた。
32	2	茅ヶ崎市観光 協会運営費補 助事業								協会への補助金 支出	協会への補助 金支出期限	平成26年 6月	平成26年 6月		30, 511				
32	2	茅ヶ崎市観光 協会運営補助 事業								正副会長会議等 ヘオブザーバー としての参加	会議参加回数	12回	12回						
33	総	茅ヶ崎市観光 協会事業補助 事業	本市の観光振興大を観光を図るため組光振興大を図るため紹介は観光を図済派の観光協事はでいませた。 は、大きなのでは、大きないでは、たらないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、まないでは、たらないでは、まないいでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないいでは、まないでは、まないいでは、まないいでは、まないいでは、まないではいいではいいいで	茅ヶ崎 市観光 協会	定例定型	補助金交付時期	・6月 (・年3回)	• 6月 (• 年3回)	・6月 (・年3回)					1, 000			6月 (年3回)	А	適切な事務手続きを行い、観光協会主催事業を 実施することにより、本 市の観光振興と観光客の 誘客が図られた。

)9	医耒振鸮	计林
		基礎情報 事務事業			平成27年	F度計画					経営改善	善方針の重点事	項に係る取	組		広域連	携に関する取組		4	含後σ	の事業	展開	
-		事務事業		 活動		Г	予算内訳	(千円)											必要	神			
	事 注 ※	事務事業名		活動量・サ	ービス量	· 従事者数	当該事務事 業全体の	活動ごとの予算額	業務	経営改善 方針での	経営改善による	目標	目標の定義	改善時期	具体的な	広域 連携	広域連携の 具体的な内	1			4 1	事業の	予算の
	No.	(第2次実施計画)	活動	活動指標の 名称	目標値	化争 有 奴	(合計)	1, 634, 880	計画	位置付け 等	取り組みの 方向性	(数値目標等)	口惊沙足我	(年度)	改善内容	実施	容容	①目的達成	②ニーズ	③ 成果	4 継続性	方向性	の方向性
	31	浜降祭行事補 助事業				0. 23	2, 337			なし						不可		未	恒	高	高弱	見状維持	維持
	31	浜降祭行事補 助事業	浜降祭実行委員 会への補助金支 出等	補助金支出期限	平成27年 6月			1, 437															維持
	31	浜降祭行事補 助事業	関係機関との連携、実行委員会等への協力等	実行委員会、 警備会議等へ の参加回数	年3回																		予算なし
	31	浜降祭行事補 助事業	浜降祭茅ヶ崎地 区祭典委員会へ の補助金支出等	補助金支出期限	平成27年6月			900															維持
	32	茅ヶ崎市観光 協会運営費補 助事業				0. 16	30, 390			なし						不可		未	一	高	高瑪	見状維持	維持
	32	茅ヶ崎市観光 協会運営費補 助事業	協会への補助金支出	協会への補助 金支出期限	平成27年 6月			30, 390															維持
	32	茅ヶ崎市観光 協会運営補助 事業	正副会長会議等 ヘオブザーバー としての参加	会議参加回数	12回																		予算なし
	33	茅ヶ崎市観光 協会事業補助 事業				0. 07	1, 000			なし						不可		未	高	高	高現	見状維持	維持

産業振興課 多くの人々を誘う魅力あるまちづくりを支援する

課かい名

施策目標

	基	基礎情報											:	平成26年月	变評価				
	틖	事務事業					指標・	指標・目標 目標値 (第2次実施計画)				実終	主 貝					事	後評価
				対 象	事業						活動			決算内訳	(千円)				
事	総括フ	事務事業名	事務事業の	_	の性質		()		Ī)		活動量	・サービス	ス量	当該事務事 業全体の	活動ごとの	業務計	事業の指	26年度 の取組	事務事業の目的に
業 No.	ラ	(第2次実施計画)	目的・成果 (第2次実施計画)	顧客)	区	名称				活動	活動指標の	目標値	実績値	決算額 (合計)	決算額	計画	標の達成 状況	に対する評価	対する取組の状況と 成果の分析
	グ				分		25年度	26年度	27年度		名称	口际吧	大根胆	1, 419, 855	1, 419, 855				
33		茅ヶ崎市観光 協会事業費補 助事業								協会への補助金支出	補助金の支出 期限	平成26年 6月	平成26年 6月		1, 000				
33		茅ヶ崎市観光 協会事業費補 助事業								各事業の実行委 員会等へオブ ザーバーとして の参加等	会議参加回数	3 🛭	3 🛭						
34	総	観光客誘致事 業	観光の表示をなった。 観光の情話観光の情話観光の表記伝のドリスを観光のドリスを観光のドリスのドリスのドリスのインを事までいます。 またい こうかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいか	茅ヶ崎 市観光 協会	定例定型	補助金交付時期	・6月	・6月	・6月					4, 912			6月	Α	誘客に結びつく観光ポス ターを作製し、PR活動 を実施するなど、本市の 観光振興と観光客の誘客 が図ることができた。
34		観光客誘致事 業																	
34		観光客誘致事 業								協会への補助金の支出等	補助金の支出 期限	平成26年 6月	平成26年 6月		4, 912				
35	総		茅ヶ崎市観光協事 業協同議所、協同 工会市との内 の観光の の観光の に努める。	観光客	定例定型	キャンペーンの 実施	年 1 箇所	年 1 箇所	年 1 箇所								O箇所	В	さがみ縦背道路開通について甲疳である。となったが、当ないとなった。となった後のたり関係機関と今後のキャ調をが、当ないとなった後のから調とが情報交換を行うことをできた。
35		夏季誘客キャ ンペーン事業								県内外の駅頭等 におけるキャン ペーンの実施	キャンペーン 実施した駅頭 等箇所数	年1箇所	中止						

		++ +++ l++ +n																				庄未1派5	
		基礎情報 ————— 事務事業			平成27年	F度計画					経営改善	善方針の重点事	項に係る取	組		広域連	携に関する取組		4	今後(の事業	美展開	
				 活動			予算内訳	(千円)											必要	 F性			
_	総			活動量・サ	<u></u> ービス量		当該事務事		業	経営改善	経営改善によ			_, _,		広域	± 1-15 > ± 146 - 5	1					予算
马 为 N	括 フラ	事務事業名 (第2次実施計画)	活動	活動指標の		従事者数	業全体の 予算額 (合計)	活動ごとの 予算額	業務計	方針での 位置付け	る 取り組みの	目標 (数値目標等)	目標の定義	改善 時期 (年度)	具体的な 改善内容	連携の	広域連携の 具体的な内 容	①目的達成	2 = 1	③ 成 果	④ 継続 性	事業の 方向性	の方向性
	グ			名称	目標値		1, 634, 880	1, 634, 880	画	等	方向性			(1,2)		実施	_	達成	ズ	果	性		性
3	3	茅ヶ崎市観光 協会事業費補 助事業	協会への補助金支出	補助金の支出 期限	平成27年 6月			1, 000															維持
3	3	協会事業費補	各事業の実行委員会等へオブ ザーバーとして の参加等	会議参加回数	3 🛭																		予算なし
3	4 総	観光客誘致事 業				0. 06	20, 712			なし						不可		未	回	高	高耳	現状維持	維持
3	4	観光客誘致事業	案内所の運営及 び管理・物産品 PR事業	利用者数	7, 500人			15, 800															維持
3	4	観光客誘致事業	協会への補助金の支出等	補助金の支出 期限	平成27年6月			4, 912															維持
3	5 £ £	夏季誘客キャ ンペーン事業				0. 09				なし						不可		未	一	高	高耳	現状維持	予算なし
3	5	夏季誘客キャンペーン事業	県内外の駅頭等 におけるキャン ペーンの実施	キャンペーン 実施した駅頭 等箇所数	年1箇所																		

課かい名		産業振興課
施策目標	多	くの人々を誘う魅力あるまちづくりを支援する

		基礎情報											3	平成26年月	要評価				
		事務事業					指標•	目標				実絲	基					事	後評価
				対 象	事業						活動			決算内訳	(千円)				
事 第 N		事務事業名	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)	象(顧客)	の性質区分	名称	(1	目標値 第2次実施計画	1	活動	活動量 活動指標の	量・サービス		当該事務事 業全体の 決算額 (合計)		業務計画	事業の指標の達成 状況	26年度 の取組 に対す る評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
	グ				分		25年度	26年度	27年度		名称	目標値	実績値	1, 419, 855	1, 419, 855	画		る計価	
3	6 総	市内観光物産 の展示事業	市の特産物等を 観光案内所及びい 市庁舎PRし、 産業振興・観光 振興を図る。	市内事業者等	定例定型	展示会の開催・常設の展示	5 0 事業者	5 0 事業者	5 0 事業者								上半期24 事業者、 下半期24 事業者	Δ	平成26年1月の駅増床 工事に伴う観光案内 転に伴う観光案内 が表示が、 になったが 展示が、 になったを活った 展示で行う 展示・ で行う 展示・ を 接手 に と で ま し を は し を は し た を は し た を に が 、 が 、 が 、 が に が に が に が に が に が に が
3	6	市内観光物産 の展示事業								分庁舎1階玄関 ホールにおける 名産品・物産品 の展示	①展示開催期間 ②展示品数	①4月~9 月、10月~ 3月 ②24	①4月~9 月、10月~ 3月 ②24						
3	7 総	海水浴場運営 事業	観光客の誘致に よる観光振興 よる産業市民の健康 ではくりとした。 がよりとしたの場 を確保する。	茅ヶ崎 市観光 協会	定例定型		海水浴場開設 期間	海水浴場開設 期間	海水浴場開設 期間					13, 891			事故等に よる教発生 搬送発生 件数 2件	А	事故等により2件の救急 搬送が発生したが、適正 な救助活動を実施できた ほか、適正な運営管理及 び津波避難訓練などを実 施した。
3	7	海水浴場運営 事業								海水浴場の開設	事故等による 救急搬送発生 件数	〇件	2件						
3	7	海水浴場運営 事業								海水浴場の開設	海水浴場開設 許認可申請事 務	平成26年 6月	平成26年 6月						
3	7	海水浴場運営 事業								協会への海水浴場の運営管理	海水浴場の運 営管理	海水浴場開 設期間	海水浴場開 設期間		13, 891				
3	7	海水浴場運営 事業								海水浴場運営等への参加	海水浴場対策 協議会等への 出席回数	年3回	年3回						
3	8 88	茅ヶ崎市観光 案内所運営事 業	本市の観光宣 伝、情報の提供 を行い観光客の 利便を図る。	観光客	定例定型	案内所の管理運 営	営業時間内 (10回)	営業時間内 (10回)	営業時間内 (10回)					21, 825			年359 日・10 回	А	観光客の利便性の向上に 向けた規模やスペースの 確保をすることができ た。

		** *** -* **																				庄未派 罗	~ Hell
_		基礎情報 —————— 事務事業			平成27年	F度計画					経営改善	善方針の重点事	項に係る取	組		広域連	携に関する取組		4	含後♂	の事業	業展開	
		尹衍争未		 活動			予算内訳	(壬四)											必要	一			
	総			活動量・サ	<u></u>		当該事務事	(111)	業	経営改善	経営改善によ					広域			必要	; II			予算
1	事 総括 klo. ラ	事務事業名		一切里・ソ	- 「八里	従事者数	業全体の 予算額	活動ごとの 予算額	務	方針での	る	目標	 目標の定義	改善時期	具体的な	連携	広域連携の 具体的な内 容	1)目	2	3	4	事業の	の
Ì	lo. ラ	(第2次実施計画)	活動	活動指標の	目標値		(合計)		計画	位置付け 等	取り組みの 方向性	(数値目標等)		(年度)	改善内容	変施	容	①目的達成	②ニーズ	③ 成 果	④ 継 続 性	方向性	の方向性
				名称			1, 634, 880	1, 634, 880										成	<i>x</i>	711	性		性
	86 総	市内観光物産				0. 08				なし						不可		未	高	高	高月	現状維持	維持
		の展示事業																					111
			/) A 4 mbc BB		@4E 0																		
	86	市内観光物産	分庁舎1階玄関ホールにおける	①展示開催期 間	①4月~9 月、10月~																		
		の展示事業	名産品・物産品 の展示	②展示品数	3月 ②24																		
		海北沙坦 雷尚																					A#4
;	7 総	海水浴場運営 事業				0. 42	13, 891			なし						不可		未	高	高	高	現状維持	持
1	37	海水浴場運営	海水浴場の開設	重大事故の発	0件																		予算なし
		事業	Mariting of Philips	生件数																			なし
F																							
1:	37	海水浴場運営	海水浴場の開設	海水浴場開設 許認可申請事	平成27年																		予算なし
		事業	14-1-12 M - 17-17-12A	務	6月																		なし
F																					+		
	37			海水浴場の運				13, 891															維持
	-	事業	場の運営管理	営管理	設期間			,															持
F																							
;	37		海水浴場運営等	海水浴場対策 協議会等への	年1回																		予算なし
		事業	への参加	出席回数																			l L
;	88 #	茅ヶ崎市観光 案内所運営事				0.06				あり(25年						不可		未	高	高	高明	現状維持	維持
		業								度に追加)													1न

課かい名 産業振興課 施策目標 多くの人々を誘う魅力あるまちづくりを支援する

	基	基礎情報											2	平成26年月	支評価				
	事						指標・	目標				実約						事	後評価
				対	事業						活動			決算内訳	(千円)				
事業№	総括フェ	事務事業名	事務事業の目的・成果	象(顧客)	の性質区:	名称	(1	目標値 第2次実施計画	画)	活動		量・サービス	マ量	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額	業務計	事業の指標の達成	26年度 の取組 に対す	事務事業の目的に対する取組の状況と
NO	ラグ		(第2次実施計画)	ı)	分		25年度	26年度	27年度	/口到	活動指標の 名称	目標値	実績値		1, 419, 855	画	状況	る評価	成果の分析
38		茅ヶ崎市観光 案内所運営事 業								案内所の運営及 び管理・物産品 PR事業	利用者数	45, 000人	5, 551人		17, 700				
38		茅ヶ崎市観光 案内所運営事 業								特定財源事業期間終了後の民間活力の導入による運営の実施	・民間活力の 導入に向けた 庁内及び関連 団体との調整 ・利用者数	・平成27年 1月 ・15,000人			4, 125				
39	総		本光水設を満上の大きなのである。主で区外、化学のでは、大きなでは、大きなでは、大きなでは、大きなでは、大きなでは、大きなでは、大きなでは、大きなでは、大きなでは、大きなが、大きなが、大きなが、大きなが、大きなが、大きなが、大きなが、大きなが	観光 客、シ ルバー 人材セ ンター	ᄞ	仮設水洗トイレ 整備・海岸美化 清掃	1 1基・定期 的に実施	1 1基・定期 的に実施	1 1基・定期 的に実施					9, 669			11基・ 定期的に 実施	А	定期的な事業実施によ り、海岸利用者の利便を 確保することができた。
39		観光施設管理 事業								海岸仮設水洗ト イレの整備	着手時期	平成26年 4月	平成26年 4月		1, 679				
39		観光施設管理 事業								海水浴場周辺の 海岸等の清掃	清掃業務の回 数	海岸清掃 250回 トイレ清掃 250回	海岸清掃 250回 トイレ清掃 250回		3, 348				
39		観光施設管理 事業								茅ヶ崎市西浜臨 時駐車場の設置 及び管理雲煙	駐車場の設置 期間	平成26年 7月1日~ 9月15日	7月1日~		4, 642				
40	総	の整備	交て岸上「ラにて岸にレを ・ で で に した で に した 性 に から の の と から の の と から の の か に の の の から の から の から いった で に した 性 に した を じ に しんを	海岸利 用者等訪 の来者	政策	海岸利便施設の 整備	B地区:土地活 用の検討 C地区:関係機 関・関係で関係 関・関係は 関・関係は 関・関係 機関・関係 体調整	用の検討 C地区:関係機 関・関係団体 調整 D地区:関係	B地区:土地活 用の検討 C地区:整備 D地区:関係 機関・関係団 体調整								年4回	Α	A地区において、平成2 7年の整備完了に向けた 関係課との連携・協議を することができた。

																						座 耒 振 兜	不可
		礎情報 孫事業			平成27年	F度計画					経営改善	善方針の重点事	耳に係る取	組		広域連	携に関する取組		4	今後0	の事業	業展開	
		· 100 F A		 活動			予算内訳	(千円)											必要	 更性			
事 業 No.	総括フラジ	事務事業名		活動量・サ	ービス量 I	従事者数	当該事務事	活動ごとの 予算額	業務	方針での	経営改善による	目標	目標の定義	改善時期	具体的な	広域 連携	広域連携の 具体的な内	1	2	3	4	事業の	予算の
No.	ラグ	(第2次実施計画)	活動	活動指標の 名称	目標値	化于自 奴	(合計)		計画	位置付け 等	取り組みの 方向性	(数値目標等)	口惊叹之我	(年度)	改善内容	実施	容	①目的達成	② ニ ー ズ	③ 成 果	④継続性	方向性	方向性
38		茅ヶ崎市観光 案内所運営事 業																					維持
38		茅ヶ崎市観光 案内所運営事 業								あり(25年 度に追加)	①事業実施主 体の最適化	10回	利用者コーロットの大きなできます。また、これでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのできません。	27	民間活力の導入 に向けた検討								維持
39	総	観光施設管理 事業				0.06	5, 129			なし						不可		未	高	高	高耳	現状維持	維持
39		観光施設管理 事業	海岸仮設水洗ト イレの整備	着手時期	平成27年 4月			1, 629															維持
39		観光施設管理 事業	海水浴場周辺の 海岸等の清掃	清掃業務の回 数	海岸清掃 250回 トイレ清掃 250回			3, 500															維持
39		観光施設管理 事業																					
40	総	海岸利便施設 の整備				0. 04				なし						不可		未	一	高	高野	現状維持	予算なし

	į	基礎情報											3	平成26年月	变評価				
	1	事務事業					指標•	目標				実約	責					事	後評価
事	総話	古双古光力	事務事業の	対象(云	事業の性		(1	目標値 第2次実施計画	町)		活動 活動量	量・サービス	ス量	決算内訳 当該事務事 業全体の	活動ごとの	業	事業の指	26年度 の取組	事務事業の目的に
業 No	[フ	事務事業名(第2次実施計画)	目的・成果 (第2次実施計画)	顧客)	性質区分	名称	25年度	26年度	27年度	活動	活動指標の 名称	目標値	実績値	決算額 (合計) 1,419,855	決算額 1,419,855	業務計画	標の達成 状況	に対する評価	対する取組の状況と 成果の分析
40	0	海岸利便施設 の整備								利便施設の設置 に係る調査及び 検討	設置に関する内部検討回数	年4回							
4	1 総	神奈川県入込 観光客調査事 業	観況を対している。 現代を別様のとは、現代を別様には、対している。 の入し、振には、対している。 は、現代をのとは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	観光客	定例定型	調査回数	年 4 回	年4回	年4回					36			年4回	А	調査を適切に実施することにより、観光振興の基 とにより、観光振興の基 役資料の収集が図られ た。
4	1	神奈川県入込 観光客調査事 業								入込観光客の調 査及び集計の実 施	調査回数・集 計回数	年4回	年4回		36				
4:	2 総	観光資源の回 遊性の充実事 業	観光客の回遊性性の同時を長期では時間を長期みを振りる仕組光振の場合と関係を構築を接続の事とが表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表	市民・観光客	政策	観光資源の回遊 性の充実	着地型観光モデル事業の開発、実施・検証	モデル事業の 継続実施・旅 行商品化の検 証	モデル事業の 継続実施・ マーケティン グ活動を実施					540		業務計画	年10回	В	コース開発に向けた検討は、産学官の協働により、実施することができた。コースの開発、実施については、予定したツアー実施まで実施することができなかった。
4:	2	観光資源の回 遊性の充実事 業								着地型観光モデ ル事業(回遊 コース)の開発 及び観光ガイド 養成業務	・定番コースの開発・観光ガイド養成講座回数	・春、秋、 冬で各 2 コース ・ 2 回	・定番コー ス1コス の開発 ・観光ガイ ド養成講座 7回		540	業務計画			
4:	2	観光資源の回 遊性の充実事 業								関係機関による会議の実施	・実行委員会 の開催回数	3 🛽	3 🛽						
4:	2	観光資源の回 遊性の充実事 業																	

																						性未 派第	~ m-11
		·礎情報 ·務事業			平成27年	F度計画					経営改善	き方針の重点事	4項に係る取	組		広域連	携に関する取組		4	今後0	の事業	業展開	
		·10.7-X		 活動			予算内訳	(千円)											必要	要性			
事 業 No.	総括フラ	事務事業名	活動	活動量・サ	ービス量	· 従事者数	当該事務事 業全体の 予算額 (合計)	活動ごとの 予算額	務計	方針での 位置付け	経営改善によ る 取り組みの	目標(数値目標等)	目標の定義	改善 時期 (年度)	具体的な 改善内容	広域 連携 の	広域連携の 具体的な内 容	①目的達成			④継続性	事業の 方向性	予算の方向性
	グ		711.20	活動指標の 名称	目標値		1, 634, 880	1, 634, 880	画	等	方向性			(牛皮)		実施	Ŧ	達成	ズ	果	性		性
40		海岸利便施設 の整備																					予算なし
41	総	神奈川県入込 観光客調査事 業				0. 04	36			なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
41		神奈川県入込 観光客調査事 業	入込観光客の調 査及び集計の実 施	調査回数・集 計回数	年4回			36															維持
42	総	観光資源の回 遊性の充実事 業				0.4	11, 000		業務計画	なし						可	2市1町で実施力 る発見ツロで実施力 る発見ツいて、に消入れ、 にはの充を取た業力 には明ま図 に連携を図 を関する。	未	高	高	- 10	拡大	増やす
42		観光資源の回 遊性の充実事 業	着地型観光モデ ル事業の観光ガ イド養成業務	・観光ガイド養成講座回数	4回			1, 000	業務計画														増やす
42		観光資源の回 遊性の充実事 業	関係機関による会議の実施	実行委員会の 開催回数	12回																		
42		観光資源の回 遊性の充実事 業	着地型観光モデ ル事業(スマー トオン用アプ リ、回遊ルー ト)の開発【繰 越明許】	・スマート フォン用アプ リ開発 ・定番コース の開発	・1アプリ ・定番コー ス10コー スの開発			10, 000	業務計画														増やす

課かい名 産業振興課 施策目標 多くの人々を誘う魅力あるまちづくりを支援する

	:	基礎情報											3	平成26年	支評価				
		事務事業					指標•	目標				実絲	責					事	後評価
				対 象	事業						活動			決算内訳	(千円)				
1	総括して	事務事業名(第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果	象 (顧客)	の性質区	名称	(:	目標値 第2次実施計画	1	W = = 1	活動量	上・サービス	ス量	当該事務事 業全体の 決算額	活動ごとの 決算額	業務計	事業の指 標の達成	26年度 の取組 に対す	事務事業の目的に 対する取組の状況と
ľ). ラ グ	(第2次天旭計画)	(第2次実施計画)	谷	区分		25年度	26年度	27年度	活動	活動指標の 名称	目標値	実績値	(合計)	1, 419, 855	画	状況	る評価	成果の分析
4	3 🚓	観光客誘客促 進事業	本クタを活った。本から、本の、本の、本の、本の、本の、本の、の、本の、の、本の、の、の、の、の、の、	観光客	政策	観光PR活動	年50回	年50回	年50回					3, 100		業務計画	年158 回	А	民間活力の導入により、 様々なメディア等を通じ て、効果的な観光PR活 動を、目標値以上に実施 することができた。
4	3	観光客誘客促 進事業								広報キャラク ターを活用した 観光PR活動等 の実施	観光PR活動 等の実施	年100回	年158回		3, 100	業務計画			
4	4 総	道の駅整備推 進事業	平成31年7月 の開園をめざし た道の駅の整備 を推進する。	市民・ 観光客	政策														平成26年度は道路建設 課の事業のため、該当な し。
4	4	道の駅整備推 進事業																	
4	4	道の駅整備推 進事業																	
4	4	道の駅整備推 進事業																	
4	4	道の駅整備推 進事業																	
4	5 総	茅ヶ崎海岸グ ランドプラン 推進事業	海岸の自然環境 の再生と景観の 修復を図る。	市民及 び海岸 来訪者	以	事業の進捗状況	事業プログラ ムの進行管理	事業プログラ ムの進行管理	事業プログラ ムの進行管理										平成26年度は農業水産 課の事業のため、該当な し。

										_												E 未 派 男	C HAIN
		基礎情報 ———— 事務事業			平成27年	F度計画					経営改善	き方針の重点事	項に係る取	組		広域連	携に関する取組		4	後の	事業原	展開	
		子切子木		 活動			予算内訳	(千円)											必要	性			
	経 括 フラ	事務事業名		活動量・サ	ービス量	- 従事者数	当該事務事 業全体の 予算額	活動ごとの予算額	業務	経営改善方針での	経営改善による	目標	目標の定義	改善時期	具体的な	広域 連携 の	広域連携の 具体的な内	1			4 =	事業の	予算の・
Ñ	0. ラ	(第2次実施計画)	活動	活動指標の 名称	目標値	K 7 1 35	(合計)	1, 634, 880	計画	位置付け 等	取り組みの 方向性	(数値目標等)		(年度)	改善内容	実施	容	①目的達成	②ニーズ	③成果	4 継 続 性	方向性	の方向性
4	3 42	観光客誘客促 進事業				0. 12	3, 100		業務計画	なし						不可			高	高	高 現	火維持	維持
2	3	進事業	広報キャラク ターを活用した 観光PR活動等 の実施	観光PR活動 等の実施	年100回			3, 100	業務計画														維持
4	4 統	道の駅整備推 進事業				1.6	10, 000		業務計画							不可		未	高	高高	高	拡大	増やす
4	4	道の駅整備推 進事業	基本計画・基本 設計の作成		平成28年 3月			10, 000	業務計画														
4	4	道の駅整備推 進事業	基本計画策定に 伴うパブリック コメントの実施	パブリックコ メントの実施	平成27年1月				業務計画														
2	4	道の駅整備推 進事業	有識者・関係団 体等との意見交 換会の開催	検討会開催回 数	年6回				業務計画														
4	4	道の駅整備推 進事業	庁内調整会議の 開催	調整会議開催回数	年6回				業務計画														
2	5 #	茅ヶ崎海岸グ ランドプラン 推進事業				1.6	1, 600		業務計画							不可		未	高	高高	高	拡大	増やす

課かい名 産業振興課 施策目標 多くの人々を誘う魅力あるまちづくりを支援する

	į	基礎情報											3	平成26年月	度評価				
	1	事務事業					指標•	目標				実終	責					事行	发評価
				対 象	事業						活動			決算内訳	!(千円)				
事業	総括フ	事務事業名	事務事業の 目的・成果	$\overline{}$	事業の性質区分	名称	(†	目標値 第2次実施計画	1)		活動量	遣・サービス I	ス量	当該事務事 業全体の 決算額	活動ごとの 決算額	業務計	事業の指 標の達成	26年度 の取組	事務事業の目的に 対する取組の状況と
業 No	シラグ	(第2次実施計画)	(第2次実施計画)	腐客)	区分	1177	25年度	26年度	27年度	活動	活動指標の 名称	目標値	実績値	(合計)	1, 419, 855	画	状況	に対す る評価	成果の分析
4	5	茅ヶ崎海岸グ ランドプラン 推進事業																	
4!	5	茅ヶ崎海岸グ ランドプラン 推進事業																	
4	5	茅ヶ崎海岸グ ランドプラン 推進事業																	
4	5	茅ヶ崎海岸グ ランドプラン 推進事業																	
4		茅ヶ崎海岸グ ランドプラン 推進事業																	
88	8 28	災害応急対策 活動	本動きでは、本動きでは、本動きでは、次年により、大学により、大学により、大学には、大学には、大学を対したが、大学を対したが、大学を対したが、大学を対したが、大学を対した。	全市民等	定例定型														
88	8									応急対策活動マ ニュアルの充実	マニュアルの 見直し	26年5月	26年5月						

		基	·礎情報																			/	
		事	務事業			平成27年	F度計画					経営改善経営改善	善方針の重点事	耳項に係る取	組		広域連	携に関する取組		4	後の	事業展開	
		4/3			活動			予算内訳	(千円)											必要	性		予
	事	総括	事務事業名		活動量・サ	ービス量	公古老 华	当該事務事 業全体の 予算額	活動ごとの 予算額	業務	経営改善 方針での	経営改善によ る	目標	日極の白羊	改善	具体的な	広域 連携 の	広域連携の	1	2	3	事業の	算の
		フラグ	(第2次実施計画)	活動	活動指標の	目標値	従事者数	(合計)	了异银	計画	位置付け 等	取り組みの 方向性	(数値目標等)	目標の定義	時期 (年度)	改善内容	の 実施	具体的な内 容	自的達成	2 -	③成果	^迷 │ 方向性	の方向性
					名称			1, 634, 880	1, 634, 880										成	ズ	^ h	Ē	性
	45			海岸づくり推進 機構の活動に伴 う庁内調整	茅ヶ崎海岸グ ランドプラン 庁内調整会議	年6回				業務計画													予算なし
	45		茅ヶ崎海岸グ ランドプラン 推進事業	海岸づくり推進 機構の活動支援	海岸づくり推 進機構の会議 参加回数	年12回				業務計画	あり	①事業実施主 体の最適化	26年度	土地利用推進事業実施時期	26	N海海 横標 大生 が は 関 り り 時 で が き 連 と 連 と 減 ら う ら う と 連 と う ら う と う と う と う と う と う と う ら う ら う							予算なし
	45			茅ヶ崎海岸グラ シドプラ推進 計画を推進県 ため、調整事務	国・県等との 協議回数	年4回				業務計画													予算なし
	45			茅ヶ崎西浜駐車 場跡地のにぎわ い創出	にぎわい創出 試験の回数	7 🛭			1, 600	業務計画													増やす
	45		ランドプラン	茅ヶ崎西浜駐車 場跡地の暫定利 用の推進	暫定利用の開 始月	平成27年 7月				業務計画													予算なし
8	388	総	災害応急対策 活動				0. 25																
8	388			応急対策活動マ ニュアルの充実		27年4月 27年10月																	

課かい名 産業振興課 施策目標 多くの人々を誘う魅力あるまちづくりを支援する

	į	基礎情報											3	平成26年	度評価				
	1	事務事業					指標・	目標				実績	į					事	发評価
				対 象	事業の						活動			決算内訳	!(千円)				
事業	フ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)	象(顧客)	の性質区分	名称	(1	目標値 第2次実施計画	<u>i</u>)	活動	活動量	量・サービス		当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの決算額	業務計	事業の指 標の達成 状況	I - XI 9	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
	グ		(3)2-2 (3 (3)3)11 (2)		分		25年度	26年度	27年度		名称	目標値	実績値	1, 419, 855	1, 419, 855	画	<i>y</i>	る評価	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
88	8									応急対策業務の 実施手順の検証	行動手順書の 見直し	26年5月	26年5月						
88	8									所属職員の応急 対策業務の実施 手順の習熟	所属内での訓 練・研修実施	1 回	1 回						
88	8									統括調整部救援 物資対策班の応 急対策活動の習 熟	統括調整部救 援物資対策班 での訓練・研 修等の実施	1 🛭	1 🛽						
88	8									災害時協定締結 先との連携強化	災害時の対応 についての協 議	5 🛽	120						
88	8									関係機関との連携強化	災害時の対応 についての協 議	1 🗇	ОП						
88	8 総	庁内共通事務												282	282				
99	9 総	部内事務支援 事業	市様対対務のにる事とでは、対策には、ないでは、大きながある。では、対策には、対策には、対策には、対策には、対策には、対策には、対策には、対策に	職員	定例定型									3, 364	3, 364				
99	9 総	部内調整事務																	

																						医耒振!	一
			發情報 務事業			平成27年	F度計画					経営改善	善方針の重点事	耳に係る取	組		広域連	携に関する取組		4	後の事	事業展開	
		Ť	-123 -1 -24		 活動			予算内訳	(壬円)											必要	性		
	事	総括フ	事務事業名		活動量・サ	ービス量		当該事務事 業全体の	活動ごとの	業務	経営改善 方針での	経営改善による	目標	+ +	改善	具体的な	広域 連携	広域連携の	1			事業の	予算の
	事 業 No.	フラグ	(第2次実施計画)	活動	活動指標の 名称	目標値	従事者数	予算額 (合計)	予算額	計画	位置付け等	取り組みの 方向性	(数値目標等)	目標の定義	時期 (年度)	改善内容	実施	具体的な内 容	①目的達成	②ニーズ	③ 成 果	方向性	方向性
								1, 634, 880	1, 634, 880										灰		-		1
8	388			応急対策業務の 実施手順の検証	行動手順書の 見直し	27年4月																	
8	388			所属職員の応急 対策業務の実施 手順の習熟	所属内での訓 練・研修実施	2 回																	
8	388			統括調整部救援 物資対策班の応 急対策活動の習 熟	統括調整部救 援物資対策班 での訓練・研 修等の実施	6回																	
8	388			災害時協定締結 先との連携強化	災害時の対応についての協議	5回																	
8	388			関係機関との連 携強化	災害時の対応 についての協 議	1 回																	
8	388	総	庁内共通事務				0. 36	266	266														
Ş	999	総	部内事務支援 事業				0. 19	3, 502	3, 502		位置付け ないが取 り組みを 進める	⑦総人件費抑 制	0.05	職員の時間外 勤務を平成2 3年度と比較 して5%削減 する。	25	非常勤嘱託職員こまでにより、職の削減を図ります。							
Ç	999	総	部内調整事務				0. 09																